

# ヨハン東京キリスト教会定款

요한동경기독교회정관

2022年05月22日(改定)

# 목 차

第 1 章總則 (총칙) . 5
第 1 条名称 (명칭) . 5
第 2 条事務所の所在地 (위치) . 5
第 3 条包括宗教団体 (포괄종교단체) . 5
第 4 条目的 (목적) . 5
第 5 条範圍 (범위) . 5
第 6 条公告の方法 (공고방법) . 6
第 2 章教会政治の原理 (교회정치의원리) . 6
第 7 条信仰告白 (신양고백) . 6
第 8 条教会の主權 (교회의주권) . 7
第 9 条福音的分業 (복음적분업) . 7
第 3 章教会員 (교인) . 7
第 10 条教会員の区分 (교인의구분) . 7
第 11 条教会員の權利 (교인의권리) . 8
第 12 条教会員の義務 (교인의의무) . 8
第 13 条教会員の資格喪失 (교인의자격상실) . 8
第 4 章教会役員 (교회의직분자) . 9
第 14 条区分 (구분) . 9
第 15 条恒常職 (항존직) . 9
第 16 条臨時職 (임시직) . 9
第 5 章牧師 (목사) . 9
第 1 節 牧師 (목사) . 9
第 17 条定義 (정의) . 9
第 18 条牧師の称号 (목사의칭호) . 10
第 2 節 担任牧師 (담임목사) . 10
第 19 条担任牧師の職務 (담임목사의직무) . 10
第 20 条担任牧師の招聘 (담임목사의청빙) . 10
第 21 条担任牧師の任期 (담임목사의임기) . 11

第 22 条担任牧師の辞任 (담임목사의사임) . 11	
第 23 条担任牧師の解任 (담임목사의해임) . 12	
第 24 条担任牧師の休職 (담임목사의 휴무) . 12	
第 3 節 副牧師 (부목사) . 12	
第 25 条副牧師の招聘、再任、解任 (부목사의청빙, 재임,해임) . 12	
第 6 章長老、按手執事、勸師 (장로,안수집사,권사) . 13	
第 26 条長老の職務 (장로의직무) . 13	
第 27 条長老の資格 (장로의자격) . 13	
第 28 条長老の執務期間 (장로의시무연한) . 13	
第 29 条按手執事の職務 (안수집사의직무) . 14	
第 30 条按手執事の資格 (안수집사의자격) . 14	
第 31 条按手執事の執務期間 (안수집사의시무연한) . 14	
第 32 条勸師の職務 (권사의직무) . 14	
第 33 条勸師の資格 (권사의자격) . 14	
第 34 条勸師の執務機関 (권사의시무연한) . 15	
第 35 条長老、按手執事、勸師の選任と任職 (장로,안수집사,권사의선거및임직) . 15	
第 36 条長老、按手執事、勸師の辞任・解任 (장로,안수집사,권사의사임) . 15	
第 37 条長老、按手執事、勸師の辞任届処理 (장로, 안수집사,권사의사임서처리) . 16	
第 38 条長老、按手執事、勸師の休職及び復職 (장로,안수집사,권사의휴무및복직) . 16	
第 7 章伝道師、宣教幹事、署理執事、事務職員 (전도사,선교간사,서리집사,사무직원) . 16	
第 39 条伝道師、宣教幹事の任命 (전도사,선교간사의임명) . 16	
第 40 条署理執事の職務、任命および辞任 (서리집사의직무및임명) . 16	
第 41 条職員 (직원) . 17	
第 8 章議決機関 (의결기구) . 17	
第 42 条議決機関の区分 (의결기구의구분) . 17	
第 9 章共同議會 (공동의회) . 18	
第 43 条性格 (성격) . 18	
第 44 条構成 (구성) . 18	
第 45 条招集 (소집) . 18	
第 46 条會議 (회의) . 19	
第 47 条職務 (직무) . 19	
第 48 条定足数 (정족수) 20	

第 49 条定足数の特則 (정족수의특별규칙) . 20

第 50 条教会員名簿 (교인명부작성) . 21

第 10 章堂会 (당회) . 21

第 51 条定義 (정의) . 21

第 52 条構成 (구성) . 22

第 53 条職務 (직무) . 22

第 54 条招集 (소집) . 22

第 11 章執行組織 (집행기구) . 23

第 55 条執行組織の区分 (집행기구의구분) . 23

第 12 章諸職会 (제직회) . 23

第 56 条機能 (제직회의기능) . 23

第 57 条構成 (제직회의구성) . 23

第 58 条招集 (제직회의소집) . 24

第 59 条職務 (제직회의직무) . 24

第 13 章人事委員会 (인사위원회) . 26

第 61 条人事委員会 (인사위원회) . 26

第 14 章その他の必要組織 (기타필요기관) . 27

第 62 条その他の組織の設立 (기타기관의설립) . 27

第 63 条自治組織 (자치기관) . 27

第 15 章 監事 (감사) . 27

第 64 条機能 (기능) . 27

第 65 条選出、任期、構成 (선출,임기및구성) . 27

第 66 条監査活動 (감사활동) . 28

第 16 章會議及び投票 (회의및투표) . 28

第 67 条會議の成立 (회의의성립) . 28

第 68 条議決定足数 (의결정족수) . 28

第 69 条投票方法 (투표방법) . 28

第 17 章財産及び財政 (재산및재정) . 29

第 70 条財産権 (재산권) . 29
第 71 条 (재산의관리) . 29
第 72 条財政原則 (재정원칙) . 29
第 73 条財政帳簿の閲覧 (재정장부열람) . 30
第 74 条予算及び決算 (예산및결산) . 30
第 75 条予備費 (예비비) . 30
第 76 条献金の管理 (헌금관리) . 31
第 77 条財政支出 (재정지출) . 31
第 78 条支出証拠 (지출증빙) . 31
第 79 条会計年度 (회계연도) . 32

第 18 章 勧告と懲戒 (권고와징계) . 32

第 80 条勧懲 (권징) . 32
--------------------

付則 (부칙) . 32
--------------

第 1 章総則 (총칙)

第 1 条名称 (명칭)

1. 本教会は、「ヨハン東京キリスト教会」という。
2. 本教会と宗教法人ヨハン東京キリスト教会とは、それぞれ独立した宗教団体である。
3. 本教会は、宗教法人ヨハン東京キリスト教会から独立して財産権及び人事権を行使する。

- 1 . 본교회는요한동경기독교회라칭한다.

2. 본 교회와 「종교법인 요한동경기독교교회」는 각각 독립적인 종교단체이다.
3. 본 교회는 「종교법인 요한동경기독교교회」로부터 독립된 재산권과 인사권을 행사한다.

#### 第2条事務所の所在地（위치）

本教会の事務所は、東京都新宿区北新宿4丁目30番2号に置く。

본교회는東京都新宿区北新宿4丁目30番2号에둔다.

#### 第3条包括宗教団体（포괄종교단체）

本教会の包括宗教団体は、「海外韓人長老会日本老会」（以下「老会」という。）とする。また、本教会は、本教会の独立性が侵害されない範囲でのみ海外韓人長老会憲法に服する。

본교회는「해외한인장로회일본노회」(이하, 「노회」라고칭한다)에속한다.  
또한본교회의독립성을침해받지않는범위내에서만해외한인장로회헌법에구속된다.

#### 第4条目的（목적）

本教会は、礼拝、宣教、救済、教育および聖徒の交わりを通して、分かち合いと仕えの共同体を形成し、神様の御国を成し遂げることを目的とする。

본교회는예배, 선교, 구제, 교육및성도의교제를 통한나눔과성김의공동체를형성하여,  
하나님의나라를이룩하는일을목적으로한다.

#### 第5条範圍（범위）

1. 本教会は、第4条の目的に合致する活動を行うことができる。本教会は、教会の聖潔と平和と秩序とを維持し、活動を行うにあたっては、信仰的かつ合理的な方法で行い、教会の発展と牧会の有益を図らねばならない。本教会が実施する活動の種類は次のとおりである。

- (1) 伝道と宣教に関連する活動
- (2) キリスト教教育および奨学に関連する活動
- (3) 救済に関連する活動
- (4) 慈善、奉仕などの社会福祉活動
- (5) 教会設立、拡張、移転活動
- (6) 広報、各種マスメディア活動
- (7) 財産の所有、保存、維持管理
- (8) 上記各号に関連するサポート活動一切
- (9) その他定款上の目的を達成するために、教会が必要と認める活動

2. 本教会は、上記の活動を実施するため必要に応じて、堂会の議決をもって独立した法人や団体を設立することができる。ただし、諸職会の承認と共同議会の議決を得なければならない。

3. 教会内に組織が必要な場合、堂会の議決で構成する事が出来る。ただし、諸職会の承認を得なければならない。

1.                    本教会は,제                    4                    조의목적에합당한활동을수행할수있다. 본教会는,성결과평화와질서를유지하고신앙적이고합리적인방법으로교회발전과목회의이익을도모해야한다. 본교회가실시하는활동의종류는다음과같다.

- (1) 전도및선교와관련된활동
- (2) 기독교교육및장학과관련된활동
- (3) 구제와관련된활동
- (4) 자선,봉사등사회복지활동
- (5) 교회설립,확장,이전활동
- (6) 홍보,각종매스미디어활동
- (7) 재산의소유,보존,유지,관리
- (8) 위각호에관련된지원활동
- (9) 기타정관상의목적달성을위하여교회가필요하다고인정하는활동

2. 본교회는위의활동을위하여필요한경우에당회의의결로독립된법인이나단체를설립할수있다. 단, 제직회의승인과공동의회의회결을받지않으면안된다.

3.                    교회내조직이필요한경우에는,                    당회의의결로구성할                    수                    있다.단, 제직회의승인을얻지않으면안된다.

#### 第 6 条 公告の方法 (공고방법)

本教会の公告は、事務所の掲示板及び教会ホームページにその内容を 14 日間掲示して行う。

본교회의공고는교회게시판및홈페이지에 14 일간게시하는것으로한다.

#### 第 2 章 教会政治の原理 (교회정치의원리)

##### 第 7 条 信仰告白 (신앙고백)

本教会は、聖書を神様の御言葉として信じ、これを信仰告白の根拠とする。

본교회는성경을하나님의말씀으로믿고,이를신앙고백의근거로삼는다.

##### 第 8 条 教会の主権 (교회의주권)

本教会の頭はイエス・キリストであり、教会の主権は、主の召しを受けた教会員にある。

본교회의머리는예수그리스도이며,교회의주권은그의부르심을입어본교회를구성한교인들에게있다.

### 第 9 条福音的分業 (복음적분업)

すべての教会員は、キリストの働き人であり、各自が主の召しを受けて神様の御国に参加する者である。したがって、教会員の地位は平等であり、教会員はお互いにその働きを尊重しなければならない。

모든교인은그리스도의사역자이며,각자가그리스도의부르심에따라하나님의나라에다양한방법으로참여하게하셨다.

그러므로모든교인의지위는평등하며,교인은서로의말은바를존중해야한다.

### 第 3 章教会員 (교인)

#### 第 10 条教会員の区分 (교인의구분)

1. 本教会の教会員は、加入教会員、幼児洗礼教会員、洗礼教会員 (入教教会員) に区分する。

(1) 加入教会員: キリストを信じることを決心し、共同礼拝に出席している者

(2) 幼児洗礼教会員: 幼児洗礼を受けてから入教誓約をする前の者。なお、幼児洗礼は、洗礼教会員の子供で、5歳未満の者を対象とする。

(3) 洗礼教会員: 満 14 歳以上の者であって、本教会で洗礼を受けた者 (洗礼教会員のうち、幼児洗礼教会員であった者で、本教会で入教誓約した者を入教教会員という。)

2. 他の教会で洗礼を受けた者で、他の教会から転籍した教会員は、本教会の礼拝に出席し、かつ新来者クラスの教育を履修して本教会に登録した場合に限り、洗礼教会員とみなされる。ただし、新来者クラスの教育の履修は、新来者クラスを担当する使役者または担任牧師との面談によって、これを履修したことに代えることができる。

1. 본교회의교인은가입교인,유아세례교인,세례교인 (입교교인) 으로구분한다.

(1) 가입교인: 예수를믿기로결심하고공동예배에출석하는자

(2) 유아세례교인: 유아세례를 받고 입교서약하기 전의 가입교인.유아세례는 세례교인의자녀로서만 5 세미만의유아가 대상이 된다.

(3) 세례교인: 만

14 세이상된자로서본교회에서세례를받은자(유아세례교인으로본교회에서입교서약한자를 입교교인으로칭한다).

2. 타교회에서옴겨온세례교인의경우,본교회의예배에출석하며새신자반교육을이수하고, 본교회에등록하는경우에만하여본교회세례교인으로간주한다.



새신자반교육은담당사역자혹은담당임목사와의면담으로대신할수있다.

#### 第 11 条教会員の権利（교인의권리）

1. 教会員は本教会の主体として、定款に基づき各種の会議に参加することができる。
2. 満 18 歳以上の洗礼教会員を正会員とする。正会員は、各種会議の議決権、選挙権及び被選挙権を有する。
3. 本教会の定款に基づいて懲罰を受けた者でも、正会員の資格を失わない。ただし、次項に定める出教処分を受けた者は、教会員の地位及び権利を喪失するため、正会員の資格を当然に失う。
4. 異端に陥るか、または悪行を繰り返した者で、堂会から勧告を受けてもこれらの行為をやめない者について、共同議会の議決により、教会への出入りを禁止し、かつ教会員の資格を喪失させることができる。（以下「出教処分」という。）。
5. 教会員の義務を履行(りこう)しない者について、堂会の議決により、1 年を超えない期間を定めて教会員の権利を停止または喪失させることができる。

1. 교인은본교회의주체로서본교회정관이규정한바에따라각종회의에참여할수있다.
2. 교인중만 18 세이상의세례교인을정회원으로한다. 정회원은각종회의에서의결권,선거권,피선거권을갖는다.
3. 본교회정관에따라징계를받은자일지라도정회원의자격을상실하지않는다.단,다음 4 항의출교처분을받은자는교인의지위및권리가상실되며,정회원의자격을잃는다.
4. 이단에빠지거나또는악행을반복하는자로당회의권고를받아도그행위를중지하지않는자에대하여공동의회의원결의해교회의출입을금지하며교인의자격을상실케할수있다(이하출교처분이라고한다).
5. 교인의의무를이행하지않는자는당회의의원결로 1 년을넘지않는기간을정하여교인의권리를중지또는상실케할수있다.

#### 第 12 条教会員の義務（교인의의무）

1. 教会員は、共同礼拝への出席、献金、奉仕、交わり、救済、教育及び宣教に励み、教会の定めに従う義務を負う。
2. 教会員が移住、またはその他の事情により本教会を離れる時は、6 ヶ月以内に党会に知らせとともに移籍請願をしなければならない。
3. 党会は、移籍請願を受付した後、妥当だと認める場合は、移籍証明書を発行する。ただし、党会は、当事者が異端とされた教会に移そうとする場合、正当な理由なく移籍を請願する場合、訴訟係留中の場合などには、移籍証明書を発行しないこともある。
4. 処罰下にある教会員の移籍証明書には、処罰内容を明記しなければならない。
5. 教会員は学業、兵役、職業、病気などの理由で本教会を 6 ヶ月以上離れる場合には、党会に申告

しなければならない。復歸時には第 10 条 2 項の手續きに従わなければならない。

1. 교인의 의무는 공동예배출석, 헌금, 봉사, 친교, 구제, 교육, 선교에 힘쓰며, 교회의 치리에 따르는 것이다.
2. 교인이 이주하거나 기타 사정으로 지교회를 떠날 때는 6개월 이내에 소속 당회에 알리고 이명 청원을 하여야 한다.
3. 당회는 이명 청원서를 접수한 후 합당하다고 인정하는 경우 이명 증명서를 발급한다. 당회는 당사자가 이단으로 규정된 교회로 옮기려는 경우, 정당한 이유 없이 이명을 청원하는 경우, 소송 계류 중에 있는 경우 등에는 이명 증명서를 발급하지 아니할 수 있다.
4. 책벌하에 있는 교인의 이명 증명서에는 책벌 사항을 명기하여야 한다.
5. 교인은 학업, 병역, 직업, 질병 등의 사유로 지교회를 떠나
- 6 개월 이상 경과하게 될 경우에는 소속 당회에 이를 신고하여야 한다. 또한 복귀 시에는 제 10 조 2 항의 절차를 따르지 않으면 안 된다.

#### 第 13 条 教会員の資格喪失 (교인의 자격 상실)

教会員は、次の事由によって教会員の資格を喪失する。

1. 教会員本人が移籍を要求する場合
2. 共同議会で出教の決議を受けた場合
3. 特別な事由なしに 1 年以上教会に出席していない場合

교인의 자격 상실은 다음과 같다.

1. 교인 본인이 이적을 요청하는 경우
2. 공동의회에서 출교의 결의를 받은 경우
3. 특별한 사유 없이 1 년 이상 교회에 출석하지 않는 경우

#### 第 4 章 教会役員 (교회의 직분자)

##### 第 14 条 区分 (구분)

教会役員は恒常職と臨時職に区分する。

교회의 직분자는 항존직과 임시직으로 구분한다.

##### 第 15 条 恒常職 (항존직)

恒常職には牧師、長老、按手執事、勸師がある (使徒言行録 20 : 17、28、テモテへの手紙 1 : 1 ~ 13)。恒常職の定年は 70 歳になる年の年末までとする。ただし、恒常職の役員は、定年

의 70 歳になる前に引退を表明すれば堂会の許可を得て引退することができる。

항존직은 목사, 장로, 안수집사, 권사이며 (행 20:17, 28, 딤후 3:1-13), 시무정년은 70 세가된 해 연말까지로 한다. 단, 항존직에 있는 자가 사정에 의하여 70 세가 되기 전에 은퇴를 하고자 하는 경우에는 당회의 허락을 받아 은퇴할 수 있다.

#### 第 16 条 臨時職 (임시직)

臨時職には副牧師、伝道師、宣教幹事、署理執事がある。任期は 1 年とし、再任を妨げない。ただし、再任期間は 70 歳になる年の年末までとする。

임시직은 부목사, 전도사, 선교간사, 서리집사로, 시무기간은 1 년이며 재임할 수 있다. 단지, 재임기간은 70 세가된 해 연말까지로 한다.

#### 第 5 章 牧師 (목사)

##### 第 1 節 牧師 (목사)

##### 第 17 条 定義 (정의)

牧師は、次のとおり定義する。

1. 牧師は、キリストの羊である教会員を賢く、巧みに導く牧者である (エレミヤ書 3:15)。
2. 牧師は、教会員の模範になり、牧会する長老である (ペトロの手紙一 5:1-3)。
3. 牧師は、キリストの僕であり、使者である (コリントの信徒への手紙二 5:20)。
4. 牧師は、キリストの御言葉で教会員を教える教師である (テト스への手紙 1:9)。
5. 牧師は、キリストの福音を伝える伝道者である (테모테への手紙二 4:5)。
6. 牧師は、キリストの教えを守り、神の計画をゆだねられた管理人である (루카による福音書 12:42, 코린토의信徒への手紙一 4:1-2)。

목사의 정의는 다음과 같다.

1. 목사는 그리스도의 양인 교인을 양육하는 목자이다 (렘 3:15).
2. 목사는 모든 교인의 모범이 되어 교회를 치리하는 장로이다 (베후 5:1-3).
3. 목사는 그리스도에게 봉사하는 종과 사자이다 (고후 5:20).
4. 목사는 그리스도의 말씀으로 교인들을 깨우치는 교사이다 (딤후 1:9).
5. 목사는 구원의 복된 소식을 전하는 전도자이다 (딤후 4:5).
6. 목사는 그리스도께서 가르쳐 주신 교훈을 지키는 자이며, 하나님의 뜻을 알은 청지기이다 (눅 12:42, 고전 4:1-2).

##### 第 18 条 牧師の称号 (목사의 칭호)

牧師の称号は次のとおりである。

1. 担任牧師は、本教会を代表し、教会の職務と使役を担当する牧師である。
2. 副牧師は、担任牧師を補佐して行政、教育、賛美使役、相談などの働きの中、一つ以上の職務を担う臨時牧師である。

목사의 칭호는 다음과 같다.

1. 담임목사는 본 교회를 대표하고, 교회 직무와 사역을 담당하는 목사이다.
- 2.

부목사는 담임목사를 보좌하여 행정, 교육, 찬양 사역, 상담 등의 사역 가운데 한 가지 이상을 담당하는 임시 목사이다.

## 第 2 節 担任牧師（담임목사）

### 第 19 条担任牧師の職務（담임목사의 직무）

担任牧師は主なる神様の御言葉を宣し教え、聖礼典を執り行つて教会員を祝福する。また長老と協力し、教会の行政と定めを遂行する。

담임목사는 하나님의 말씀을 선포하고 가르치며, 성례를 거행하고 교인을 축복하며, 장로와 협력하여 교회의 행정과 치리를 수행한다.

### 第 20 条担任牧師の招聘（담임목사의 청빙）

1. 担任牧師は堂会の推薦と共同議会の議決で招聘する。
2. 堂会は、招聘牧師候補の推薦のために招聘委員会を設置することができる。招聘委員会の委員は、副牧師、長老、按手執事、勸師、署理執事の中から諸職会の議決によって選ばれる。
3. 招聘委員会で定めた評価基準表に基づいて、招聘委員会は候補者を複数選定し、堂会に推薦しなければならない。堂会は招聘委員会の推薦を承認する。
4. 招聘牧師の資格、処遇など招聘条件は、招聘委員会で定める。
5. 堂会は、招聘書、堂会議事録の写し、諸職会議事録の写し、牧師の履歴書を老会に提出しなければならない。

1. 담임목사는 당회의 추천 및 공동회의의 결로 청빙한다.
2. 당회는 청빙 목사 후보 추천을 위하여 청빙 위원회를 설치할 수 있다. 제직회는 부목사, 장로, 안수집사, 권사, 서리집사 중에서 청빙위원을 선출한다.
3. 청빙 위원회가 정한 평가 기준표에 따라 후보자를 복수로 선정하여 당회에 추천하여야 하며 당회 가 이를 승인한다.
4. 청빙 목사의 자격, 처우 등 청빙 조건은 청빙 위원회에서 결정한다.
5. 당회는, 청빙서, 당회회의록사본, 제직회회의록사본,

부목사의이력서를노회에제출하여야한다.

#### 第 21 条担任牧師の任期（담임목사의임기）

1. 担任牧師の任期は、本教会の牧会開始日から 6 年とし、再信任により重任することができる。
2. 再信任は、堂会の発議にもとづいて、任期満了前 1 カ月以内に開催される共同議会で決定する。
3. 再信任が否決された担任牧師には任期満了日から 6 ヶ月間、既存の基本給を支給する。
4. 重任が決定された担任牧師は、1 年未満の有給休暇を持つことができる。ただし、その期間は堂会で決定する。

1. 담임목사의임기는본교회목회시무일로부터 6 년으로하되, 재신임으로연임할수있다.
2. 재신임은당회의발의에의해임기만료 1 개월이내에개최되는공동의회에서결정한다.
3. 재신임이부결된담임목사에게는임기만료일로부터 6 개월간기존의기본급을지급한다.
4. 연임이결정된담임목사는 1 년미만의안식년을가질수있다. 단, 그기간은당회에서결정한다.

#### 第 22 条担任牧師の辞任（담임목사의사임）

担任牧師がやむを得ない理由により堂会に辞任の意を申し出た場合、堂会はその理由を十分に調べ、やむを得ない理由があると認めるときは辞職を認める。

담임목사가부득이한이유로본교회당회에서무사임청원을하면,당회는이를심사하여사직처리한다.

#### 第 23 条担任牧師の解任（담임목사의해임）

正会員の過半数が書面によって担任牧師の解任を請願する場合、担任牧師が任職誓約を侵した場合、担任牧師に大きな過ちがある場合またはその他の事情で職務が遂行できない場合、堂会は、これを審査し、牧師に辞任を勧告する。担任牧師が堂会の辞任勧告を拒否する場合、堂会は共同議회를召集し、共同議会の議決をもって担任牧師を解任する。

본교회정회원의과반수가서면으로담임목사의시무사임을청원하거나담임목사가임직서약을위반하거나중대한과오를범하거나기타사정으로시무를감당할수없을때,본교회당회는이를심사한후사임을권고할수있다. 담임목사가사임권고를거부할경우,당회는공동의회의원결로해임할수있다.

#### 第 24 条担任牧師の休職（담임목사의휴무）

1. 職務遂行中の担任牧師は、次の事項に該当する理由により 3 カ月以上休職を求める場合、堂会の許可を得て、休職することができる。

- (1) 海外留学
- (2) 研究機関あるいは教育機関における研修
- (3) 身体あるいは精神上的の休養と安息が必要とされるとき
- (4) その他前号に相当する理由があるとき

2. 休職期間は1年を超えないものとする。ただし、定められた休職期間を超えて休職をする必要が認められる場合、堂会は、さらに1年を超えない範囲で休職期間の延長を認めることができる。

1. 시무중의담임목사가다음의사항에해당하는이유로  
3개월이상휴무를원하는경우,본교회당회의허락을 받아휴무할수있다.

- (1) 해외유학을하게된때
- (2) 연구기관이나교육기관등에서연수하게된때
- (3) 신체,정신상의휴양과안식을요할때
- (4) 기타이에준하는사유가있을때

2. 휴무기간은 1년이내로한다. 단,필요한경우,당회는추가로 1년을 넘지 않는 범위에서 휴무기간의연장을허락할수있다.

### 第3節 副牧師 (부목사)

第25条副牧師の招聘、重任、解任 (부목사의청빙, 연임, 해임)

副牧師の招聘、重任、解任は、堂会の決議および在籍会員の過半数が出席した諸職会で出席者の過半数の賛成で決定する。副牧師招聘の場合、堂会は、招聘書、堂会議事録の写し、諸職会議事録の写し、副牧師の履歴書を老会に提出しなければならない。

부목사의청빙, 연임,  
해임은당회의결의및재적회원과반수가출석한제직회에서출석자과반수의찬성으로결정한다.  
부목사청빙의경우, 당회는, 청빙서, 당회회의록사본, 제직회회의록사본,  
부목사의이력서를노회에제출하여야한다.

### 第6章長老、按手執事、勸師 (장로,안수집사,권사)

第26条長老の職務 (장로의직무)

長老は教会員の中から選ばれ、治理会員となり担任牧師と協力して行政と勸告と懲戒の職務を担当する。また、長老は、教会の霊的な状況を見守り、教会員が教理を誤解したり道徳的に過ちを犯さないように教え、訓戒に従わない教会員がいる場合、これを堂会に報告する。

장로는 교회의 택함을 받고,

치리회원이 되어 담임목사와 협력하여 행정과 권고와 징계를 관장하며, 교회의 신령상 관계를 살피며, 교인이 교리를 오해하거나 도덕적으로 부패하지 않도록 권면하며, 회개하지 않는 자가 있으면 이를 당회에 보고한다.

#### 第 27 条長老の資格 (장로의 자격)

長老は、高い見識と指導力を持っており、教会と地域社会から信頼を受けており、健全な信仰を持っている洗礼教会員（入教教会員）で、7年以上の署理執事の経歴を持ち、40歳以上の教会員の中から選ばれなければならない。

장로의 자격은 높은 식견과 통솔의 능력이 있고, 교회와 지역 사회에서 신임을 받는 진실한 세례교인(입교인)으로서 리집사 경력 7년을 경과하고 40세 이상의 교인이어야 한다.

#### 第 28 条長老の執務期間 (장로의 시무연한)

1. 長老の執務期間は、定年の70歳までを限度とし、休職期間1年を含めて13年とする。
2. 長老は、執務開始日から6年を経過した日から1年間休職しなければならない。
3. 長老は、執務開始日から6年を経過した時点で、共同議会で再信任を受けなければならない。再信任を受けた長老は、休職期間が終了した日の翌日から6年間執務を行う。再信任を否決された長老は執務を解かれる。

1. 장로의 시무연한은 정년 70세까지 휴무기간 1년을 포함하여 13년으로 정한다.
2. 장로는, 시무개시일부터 6년이 경과한 날로부터 1년간 휴무해야 한다.
3. 장로는, 시무개시일부터 6년이 경과한 시점에서 공동의회 재신임을 받아야 한다. 재신임을 받은 장로는, 휴무기간이 종료하는 날짜의 익일부터 6년간 시무할 수 있다. 재신임이 부결된 장로는 시무할 수 없다.

#### 第 29 条按手執事の職務 (안수집사의 직무)

按手執事は教会員の中から選ばれ、諸職会の会員になって教会の運営と救済、奉仕および宣教に関わる職務を担当する。

안수집사는 교회의 택함을 받고 제직회 회원이 되며, 교회의 운영, 구제, 봉사 및 선교를 위해 활동한다.

#### 第 30 条按手執事の資格 (안수집사의 자격)

按手執事は教会員から信頼を受けており、健全な信仰を持つ、知恵と分別力のある洗礼教会員（入教教会員）で、署理執事経歴5年以上で、35歳以上として、テモテへの手紙一3章8～10節

의御言葉に適う者でなければならない。

안수집사의자격은교우들의신임을받고진실한신앙과지혜의분별력이있는세례교인(입교인)으로서리집사경력 5 년을경과하고 35 세이상의교인으로서디모데전서 3 장 8-10 절에해당된자라야한다.

#### 第 31 条 按手執事の執務期間 (안수집사의시무연한)

1. 按手執事の執務期間は、定年の 70 歳までを限度とし、休職期間 1 年を含めて 13 年とする。
2. 按手執事は、執務開始日から 6 年を経過した日から 1 年間休職しなければならない。
3. 按手執事は、執務開始日から 6 年を経過した時点で、共同議会で再信任を受けなければならない。再信任を受けた按手執事は、休職期間が終了した日の翌日から 6 年間執務を行う。再信任を否決された按手執事は執務を解かれる。

1. 안수집사의시무연한은정년 70 세까지휴무기간 1 년을포함하여 13 년으로정한다.
2. 안수집사는,시무개시일부터 6 년이경과한날짜부터 1 년간휴무해야한다.
3. 안수집사는,시무개시일부터 6 년이경과한시점에서공동의회재신임을받아야한다. 재신임을받은안수집사는,휴무기간이종료하는날짜의익일부터 6 년간시무할수있다. 재신임이부결된안수집사는시무할수없다.

#### 第 32 条 勸師の職務 (권사의직무)

勸師は教会員の中から選ばれ、諸職会の会員になって教職者と共に、經濟に苦しんでいる者と悲しんでいる者を慰めて教会の徳を建てるために努める。

권사는교회의택함을받고제직회의회원이되며,교역자를도와궁핍한자와환난당한교인을심방하고위로하며교회에덕을세우기위해힘쓴다.

#### 第 33 条 勸師の資格 (권사의자격)

勸師は洗礼教会員 (入教教会員) で、署理執事経歴 5 年以上で、40 歳以上の女性教会員として行いが福音に適っており、教会員の模範になる者でなければならない。

권사의자격은세례교인(입교인)으로서리집사경력 5 년을경과하고 40 세이상의여성교인으로서행위가복음에적합하고교인의모범이되는자라야한다.

#### 第 34 条 勸師の執務期間 (권사의시무연한)

1. 勸師の執務期間は、定年の 70 歳までを限度とし、休職期間 1 年を含めて 13 年とする。
2. 勸師は、執務開始日から 6 年を経過した日から 1 年間休職しなければならない。



3. 勸師は、執務開始日から6年を経過した時点で、共同議会で再信任を受けなければならない。再信任を受けた勸師は、休職期間が終了した日の翌日から6年間執務を行う。再信任を否決された勸師は執務を解かれる。

1. 권사의시무연한은정년 70 세까지휴무기간 1 년을포함하여 13 년으로정한다.
2. 권사는,시무개시일부터 6 년이경과한날짜부터 1 년간휴무해야한다.
3. 권사는,시무개시일부터 6 년이경과한시점에서공동의회재신임을받아야한다. 재신임을받은권사는,휴무기간이종료하는날짜의익일부터 6 년간시무할수있다. 재신임이부결된권사는시무할수없다.

### 第 35 条長老、按手執事、勸師の選任と任職（장로,안수집사,권사의선거및임직）

1. 長老、按手執事、勸師は、堂会の推薦を受け、共同議会の議決により選出する。
2. 長老、按手執事、勸師の任職は本人の承諾後に堂会が任職する。
3. 長老は、選挙後の5カ月またはそれ以上の期間、担任牧師の指導の下、教養訓練を受けて老会の試験に合格しなければならない。按手執事、勸師は選挙後3カ月以上の期間、担任牧師の指導の下、教養訓練を受けなければならず、総会憲法を遵守することを誓約しなければならない。

1. 장로,안수집사,권사는당회의추천을받아공동의회의결로선출한다.
2. 장로,안수집사,권사의임직은본인의승낙후에본교회당회가임직한다.
3. 장로는선거후 5 개월또는그이상담당임목사의지도로교양을훈련받고노회고시에합격하여야한다. 안수집사와권사는선거후 3 개월이상담당임목사의지도로교양훈련을받아야하며총회헌법을준수하는것을맹세해야한다

### 第 36 条長老、按手執事、勸師の辞任・辞職（장로,안수집사,권사의사임과 사직）

1. 辞任：長老、按手執事、勸師は、職務遂行継続が困難な場合、辞任届を堂会に提出して、堂会の許可を受けて辞任することができる。2. 勸告辞任：長老、按手執事、勸師が法律を違反する行為はしてなくても職務遂行継続が教会に徳をもたらさないと判断された場合または異端に陥ったり悪行(あくぎょう)はしてなくても教会を惑わせて職務遂行継続が困難と判断された場合、堂会の会員3分の2以上の賛成で決議し、共同議会で出席会員3分の2以上の賛成で勸告辞任させることができる。
3. 辞職：長老、按手執事、勸師がやむを得ない理由で辞職する場合は、党会に辞職届を提出しなければならない。党会は審査して辞職させることができる。

1. 사임: 장로, 안수집사, 권사가직무수행에어려운사정으로시무가어려울때에는사임서를본교회당회에제출하고사임할수있다.

2. 권고사임: 장로, 안수집사, 권사가교회에덕이되지못하거나범법이있을경우혹은이단이나악행은없을지라도, 교회를어지럽혀시무를감당할수없다고판단되면,당회원 3 분의 2 이상의찬성으로결의하고, 공동의회에서출석회원 3 분의 2 이상의가표를얻어서무를원치않으면시무사임을처리한다.
- 3.사직:장로, 안수집사, 권사가부득이한사유로인하여사직할 경우,당회에사직서를제출해야 하며,당회는이를심사하여사직케할수있다.

第 37 条長老、按手執事、勸師の辞任・辞職届処理 (장로,안수집사,권사의사임·사직서처리)  
 長老、按手執事、勸師が辞任・辞職届を提出した場合、堂会は、提出があった日から 3 か月以内に許否をその者に知らせる。

장로,안수집사,권사가사임,사직서를제출하였을때,본교회당회는적법한의결을거쳐 3 개월이내에 여부를당사자에게통보해주어야한다.

第 38 条長老、按手執事、勸師の休職及び復職 (장로,안수집사,권사의휴무및복직)

1. 長老、按手執事、勸師が特別な事情により休職を願う場合、堂会は、休職を認める正当な理由があると認めるときは期限を定めて休職を許すことができる。
2. 辞任 (勸告辞任を受けて辞任した場合を除く。)した長老、按手執事、勸師が復職を願う場合、共同議会の議決により復職することができる。
3. 勸告辞任を受けて辞任した長老、按手執事、勸師が復職を願う場合、その勸告辞任の理由が解消されなければならない。その上堂会員の 3 分の 2 以上の賛成で決議し、共同議会の議決により復職することができる。任職時と同様の誓約しなければならない。
4. 辞職した長老、按手執事、勸師が復職を願う場合、堂会員の 3 分の 2 以上の賛成で決議し、共同議会の議決により復職することができる。任職時と同様の誓約しなければならない。

1. 장로,안수집사,권사가특별한사정에의하여휴무하고자하면,당회의의결로기한을 정하여 휴무할수있다.

2.

사임(사임권고를받아사임한경우는제외)한장로,안수집사,권사가복직을원하는경우,공동의회의의결로복직할수있다.

3. 권고사임된장로, 안수집사, 권사가복직을원하는경우에는그권고사임이유가해소되어야하며, 당회원 3 분의 2 이상의찬성으로결의하여, 공동의회 의결로복직 할 수 있으며,임직때와같은서약을하여야한다.

4.사직한장로, 안수집사, 권사가복직을원하는경우에는당회원 3 분의 2 이상의찬성으로 결의하여,공동의회 의결로 복직할 수 있으며,임직때와같은서약을하여야한다.

第 7 章 伝道師、宣教幹事、署理執事、事務職員（전도사, 선교간사, 서리집사, 사무직원）

第 39 条 伝道師、宣教幹事の任命（전도사, 선교간사의 임명）

1. 伝道師、宣教幹事は、堂会長の推薦により堂会が選任する。再任は、堂会の議決による。
2. 任命する伝道師、宣教幹事の数と処遇条件などは堂会で定める。

1.

전도사, 선교간사는 당회장의 추천에 의하여 당회가 인준하고, 재임 여부는 당회의 결의에 의한다.

2. 임명할 전도사, 선교간사의 수와 처우 등은 당회의 결의에 의한다.

第 40 条 署理執事の職務、任命および辞任（서리집사의 직무 및 임명）

1. 署理執事は、教会運営、救済、奉仕及び宣教のために活動する。
2. 署理執事は 30 歳以上の洗礼教会員（入教教会員）で、担任牧師、または人事委員会の 3 分の 2 以上の賛成をもって推薦された者の中から、毎年堂会が任命する。
3. 署理執事は本人が辞任届を提出した場合、辞任することができる。
4. 署理執事は、堂会の議決により解任することができる。

1. 서리집사는 교회 운영과 구제, 봉사 및 선교를 위해 활동한다.

2. 서리집사는 30 세 이상의 정회원으로 서임 목사, 또는 인사위원회의 3 分の 2 이상의 찬성을 얻어 매년 당회가 임명한다.

3. 서리집사는 본인이 사직서를 제출하는 경우 사임할 수 있다.

4. 본 교회 당회의 결의로 서리집사를 해임할 수 있다.

第 41 条 職員（직원）

1. 本教会の運営は、すべてのことを教会員たちの奉仕によって実行することを原則とする。ただし、必要な場合には、次の職員を採用して有給制で運用することができる。

（1）事務職員：経理、事務を担当する職員で、職務内容及び待遇等は堂会で定める。

（2）臨時職員：必要に応じて一時的に採用する職員で、職務内容及び待遇等は堂会で定める。

2. 原則として職員は教会員でなければならない。

3. 職員は、人事委員会の推薦で堂会の過半数の賛成によって採用し、堂会の管理下で職務を遂行する。

1. 본 교회는 모든 일을 교인들의 봉사에 의하여 실행하는 것을 원칙으로 한다. 단, 필요한 경우에는 다음과 같은 직원을 채용하여 유급제로 운용할 수 있다.

(1) 사무직원: 경리, 행정을 담당하는 직원이며, 직무내용 및 예우 등은 당회에서 정한다.

(2) 임시직원: 필요에 따라 채용하는 직원이며, 직무내용 및 예우 등은 당회에서 정한다.

2. 원칙적으로 직원은 교인이어야 한다.

3. 직원은, 인사위원회의 추천으로 당회 과반수의 찬성으로 채용하며, 당회의 관리하에 직무를 수행한다.

## 第 8 章 議決機關 (의결기구)

### 第 42 条 議決機關の区分 (의결기구의 구분)

本教会の議決機關は、共同議會、堂會、諸職會に区分する。

본교회의 의결기구는 공동의회, 당회, 제직회로 구분한다.

## 第 9 章 共同議會 (공동의회)

### 第 43 条 性格 (성격)

本教会は、最高議決機關として共同議會を置き、教会運営に関する重要事項の決定および承認に関する事項を議決する。

본교회의 최고 의결기구로 공동의회를 두며, 교회 운영에 관한 중요 사항의 결정 및 승인에 관한 사항을 의결한다.

### 第 44 条 構成 (구성)

本教会の共同議會は、次のように構成する。

1. 共同議會は正會員によって構成される。但し、正會員でない教會員も傍聴することはできる。
2. 共同議會の議長は、担任牧師が務める。共同議會の書記は堂會の書記が兼務する。
3. 共同議會の議長が病気やその他の事情により職務をすることができない場合には、堂會の議決で堂會の中から臨時議長を定めることができる。

본교회의 공동의회는 다음과 같이 구성한다.

1. 본교회 공동의회는 정회원으로 구성된다. 단, 정회원이 아닌 교인도 방청은 할 수 있다.
2. 공동의회 의장은 담임목사가 되며, 공동의회 서기는 당회의 서기가 겸한다.
- 3.

공동의회 의장이 신병이나 기타 사정으로 인하여 시무를 할 수 없는 경우에는 당회의 의결로 당회에서 임시의장을 정할 수 있다.

### 第 45 条 招集 (소집)

1. 本教会の共同議會は、次の場合に、堂會の議決で堂會長が招集する。

- (1) 堂會の過半数以上が必要と認定し招集を決議したとき

(2) 諸職会の正会員のうち、3分の2以上の請願があるとき

(3) 正会員の5分の1以上が招集を要求したとき

2. 堂会は、共同議会を開催する日付、場所と議案を1週間前に教会の掲示板、週報、あるいはホームページを通じて公示する。ただし、特に緊急を要するときは、1週間以内であっても、電子メール、SNSなどで通知することにより、招集することができる。緊急を要するときの判断は、堂会の決定による。

1. 본교회공동의회는다음의경우에당회의결의로당회장이소집한다.

(1) 당회의 과반수 이상이 필요하다고 인정하여 소집을결의한때

(2) 제직회의정회원 3분의 2 이상의청원이있을때

(3) 본교회정회원 5분의 1 이상의인원이소집을요청한때

2. 당회는공동의회를개최할날짜및장소와의안을

1 주전에본교회게시판,주보및홈페이지를통하여공지한다. 단,특별히긴급을요하는때에는

1 주간이내이더라도이메일,SNS 등으로통보함으로써소집할수있다. 긴급을요하는때의판단은당회의결정에의한다.

#### 第 46 条會議（회의）

1. 本教会の共同議会の會議は、次のとおりである。

(1) 定例会議：定例会議は3月に行う。定例会議では、堂会、諸職会、各委員会、各部署が活動報告をし、当年度の教会の決算の見込みを報告するとともに、次年度の予算案を承認し、その他定款によって適法な手続きを経て公告された案件のみを扱う。

(2) 臨時會議：共同議会の決議を必要とする案件がある場合、堂会が提出された案件のみを処理する。

2. 特別な理由により上記定例会議を招集できない場合、予算は前年度予算に準ずる。

1. 본교회공동의회의회는다음과같다.

(1) 정기회의: 정기회의는 3 월에개최한다.

정기회의에서는,당회,제직회,각위원회,각부서가활동보고를하며,당해년도교회결산을보고하고,차기년도예산안을승인하며,그밖의정관에의해적법한절차를거쳐공고된안건만다룬다.

(2) 임시회의: 공동의회의회결의를필요로하는안건이있을때, 당회가 제출한안건만처리한다.

2. 특별한이유로정기회의를소집하지못했을경우, 예산은전년도예산에준한다.

#### 第 47 条職務（직무）

1. 本教会の共同議会在處理する案件の議決事項は次のとおりである。

(1) 当年度決算案と次年度予算案の確定

- (2) 監査報告書の承認
- (3) 教会定款の制定および改正
- (4) 担任牧師の招聘、再信任、辞任、解任に関する投票
- (5) 堂会が共同議会の議決事項として提示した案件
- (6) 長老、按手執事、勸師の選出、再信任、復職に関する投票
- (7) 監事の選出
- (8) 本教会の堂会で定められた重要な不動産の処分に関する事項および投票
- (9) 教会員の出教処分

1. 본교회공동의회가처리할안건과의결사항은다음과같다.

- (1) 당해년도결산안과차기년도예산안의확정
- (2) 감사보고서의승인
- (3) 교회운영정관의제정및개정
- (4) 담임목사의청빙,재신임,사임및해임에관한투표
- (5) 당회가공동의회와의결사항으로제시한안건
- (6) 시무장로,시무안수집사및시무권사의선출,재신임,복직에관한투표
- (7) 감사의선출
- (8) 본교회당회에서결정한중요부동산의처분에관한사항및투표
- (9) 교인의출교처분

#### 第 48 条 定足数 (정족수)

本教会の共同議会は、定款に別段の定めがない限り、定められた時間に出席する正会員で開会し、出席者の過半数の賛成で議決する。出席していない正会員は、議決に異議を申し立てないものとする。委任は認められない。

본교회공동의회는 특별한규정이없는한그작성된시간에출석하는정회원으로개회하며,출석자 과반수의 찬성으로의결한다.

출석하지않는정회원은의결에이의를제기하지않는것으로한다.위임은 인정하지 않는다.

#### 第 49 条 定足数の特則 (정족수의특별규칙)

1. 次の議案を議決する場合、共同議会は、正会員の過半数の出席で開会し、出席者の3分の2以上の賛成で議決する。

- (1) 担任牧師の招聘、再信任、解任
- (2) 長老の選挙
- (3) 定款改正
- (4) 決算及び予算の承認

2. 次の議案を議決する場合、共同議会は、正会員の過半数の出席で開会し、出席者の過半数の賛成で議決する。

- (1) 長老の再信任、復職
- (2) 按手執事及び勸師の選挙、再信任及び復職
- (3) 第 71 条 2 項の基準金額の承認
- (4) 第 71 条 3 項の議案

1. 다음의의안을의결하는경우,공동의회는정회원과반수의출석으로개회하며,출석자 3 分の 2 이상찬성으로의결한다.

- (1) 담임목사의청빙, 재신임, 해임
- (2) 장로의선거
- (3) 정관개정
- (4) 결산및예산의승인

2.

다음의의안을의결하는경우,공동의회는정회원과반수의출석으로개회하며,출석자과반수의 찬성으로의결한다.

- (1) 장로의재신임,복직
- (2) 안수집사및권사의선거,재신임및복직
- (3) 제 71 조 2 항의기준금액의승인
- (4) 제 71 조 3 항의의안

#### 第 50 条教会員名簿 (교인명부작성)

1. 本教会の堂会は、共同議会の定例会議の開催のための正会員名簿を開催日の 4 週間前を基準として作成し、開催前に供覧しなければならない。ただし、臨時会議では直前の定例会議で作成した名簿を準用する。

2. 正会員名簿の閲覧請求があったとき、堂会は、閲覧請求者に関して登録された情報のみ閲覧に供する。

3. 何人も、自分が正会員名簿に登録されているかどうか確認する目的以外の目的で正会員名簿を閲覧することはできない。

1. 본교회당회는,공동의회정기회의개회를위하여정회원명부를개최일 4 주전기준으로작성하여,개최전에공람하여야한다. 단,임시회의에서는직전정기회의에서작성한명부를준용한다.

2.

교인명부의열람청구가있을경우,당회는열람청구자와관련하여등록된정보만열람을허용한다

3.

어떤 사람에게도, 본인의 교인명부등록여부를 확인하기 위한 목적이 외의 목적으로 교인명부를 열람하는 것은 허용되지 않는다.

## 第 10 章 堂会 (당회)

### 第 51 条 定義 (정의)

堂会は教会運営に関わる事項全般について議論する合議体の議決組織である。

본교회당회는 교회 운영에 관한 전반적인 사항을 논의하는 합의체의 결기구이다.

### 第 52 条 構成 (구성)

1. 堂会は担任牧師および長老 2 人以上を以って組織する。
2. 堂会長は担任牧師が務める。書記は堂会の議決を以って決める。

1. 본교회당회는 담임목사, 장로 2 명 이상으로 구성한다.
2. 본교회당회장은 담임목사로 하며, 서기는 당회의 의결로 정한다.

### 第 53 条 職務 (직무)

堂会が取り扱う案件と議決事項は次のとおりである。

- (1) 堂会は、教会員の信仰と行為を洞察し、洗礼、入教する者を問答し、洗礼式と聖餐式を管掌する。
- (2) 堂会は、教会員の移動証明書(洗礼、入教、幼児洗礼)を交付・受付する。移動証明書を受け付けた際には、直ちに発送した教会に受付通知をしなければならない。
- (3) 堂会は、礼拝を主管し、所属機関と団体を監督して靈的な成長を図る。
- (4) 堂会は、長老、按手執事、勸師を任職する。
- (5) 堂会は、様々な献金を収集する方法を協議して実施させる。
- (6) 堂会は、老会に派遣する長老を選定し、教会の状況を報告し、請願件を提出する。
- (7) 堂会は、罪を犯した者を召喚質問し、証人の証言を聴取して証拠が明らかである時は、勧告と懲戒する。
- (8) 堂会は、教会の土地、家屋などの不動産を管理する。

본교회의 당회가 처리할 안건과의 결사항은 다음과 같다.

- (1) 당회는 교인의 신앙과 행위를 통찰하며 세례, 입교할 자를 문답하며 세례식과 성찬식을 관장한다.
- (2) 당회는 교인의 이명증서(세례, 입교, 유아세례)를 교부하며 접수한다. 이명증서를 접수하는 즉시 발송한 당회에 접수통지를 해야 한다.



(3) 당회는 예배를 주관하고 소속기관과 단체를 감독하고 신령적 유익을 도모한다. (4) 당회는 장로, 안수집사, 권사를 임직한다.

(5) 당회는 각종 헌금을 수집할 방안을 협의하여 실시케 한다.

(6) 당회는 노회에 파송할 총대장로를 선정하고 교회 상황을 보고하며 청원건을 제출한다..

(7) 당회는 범죄한 자를 소환 심문하고 증인의 증언을 청취하여 범죄한 증거가 명백할 때는 권고와 징계한다..

(8) 당회는 지교회의 토지가 옥등부동산을 관리한다..

#### 第 54 条 招集 (소집)

堂會は毎月定まった日時に開催される。次の場合は臨時會を開催する。

1. 堂會會長、あるいは堂會委員の過半数が招集を要請する場合。
2. 監事から招集要請がある場合。

본교회당회는 매월 정기적으로 개최되며, 다음의 경우에는 임시회로 개최된다.

1. 당회장 또는 당회위원 과반수의 회의 소집요청이 있는 경우.
2. 감사의 회의 소집요청이 있는 경우.

#### 第 11 章 執行組織 (집행기구)

##### 第 55 条 執行組織の区分 (집행기구의 구분)

本教會の執行組織は諸職會、人事委員會、及びその他必要組織に区分する。

본교회의 집행기구는 제직회, 인사위원회 및 기타 필요기관으로 구분한다.

#### 第 12 章 諸職會 (제직회)

##### 第 56 条 機能 (제직회의 기능)

本教會の財政を執行する組織として諸職會を置く。

본교회의 재정을 집행하는 기구로 제직회를 둔다.

##### 第 57 条 構成 (제직회의 구성)

1. 本教會の諸職會は、担任牧師、副牧師、伝道師、宣教幹事、長老、按手執事、勸師、署理執事によって構成される。ただし、堂會の議決を以って長老、按手執事、勸師、署理執事ではない正會員に會員權を与えることができ、その正會員は議案や案件を制限することができる。
2. 諸職會の議長は担任牧師が務め、書記と會計を選任する。
3. 諸職會は円滑な実務執行のため、その下に委員會を設けることができる。また必要に応じて傘下の部署と機關を置くことができる。

1. 본교회제직회는담임목사, 부목사, 전도사, 선교간사, 장로, 안수집사, 권사, 서리집사로구성한다.

단, 당회의의결로장로, 안수집사, 권사, 서리집사가아닌정회원에게제직회회원권을부여할 수있으며, 의안이나논의할수있는안건을제한할수있다.

2. 제직회의장은담임목사가겸하고,서기와회계를선임한다.

3.

제직회에는원활한실무사역을위하여위원회를두어활동하게할수있으며,필요한경우산하부서와부속기관을둘수있다.

#### 第 58 条 招集 (제직회의소집)

1. 諸職会の議長は毎月 1 回定期諸職会を招集する。

2. 堂会長または堂会の決議を以って臨時諸職会を招集することができる。

3. 構成員の過半数の要請がある時招集することができる。

1. 제직회의장은매월 1 회, 제직회를소집한다.

2. 당회장혹은당회의의결로임시제직회를소집할수있다.

3. 구성원의과반수요청이있으면소집할수있다.

#### 第 59 条 職務 (제직회의직무)

本教会諸職会の職務は次のとおりである。

1. 共同議会にて議決された予算の執行を管理する。

2. 宣教及び救済、その他財政に関する実務を取り扱う。

3. 副牧師の招聘、再任、解任に関する事項を議決する。

4. 担任牧師の招聘委員を選出する。

5. その他堂会が委任する財政に係る特別案件を協議する。

本교회제직회의직무는다음과같다.

1. 공동의회에서확정한예산의집행을관리한다.

2. 선교와구제,기타재정에관한업무와금전을출납한다.

3. 부목사의청빙,재임,해임에관한사항을의결한다.

4. 담임목사의청빙위원을선출한다.

5. 기타당회가위임하는재정에관한특별안건을협의한다.

#### 第 13 章 人事委員会 (인사위원회)

##### 第 61 条 人事委員会 (인사위원회)

1. 堂会は、必要に応じて、教会内に人事委員会を組織し、次の事項を委任することができる。

(1) 共同議會へ上程する長老、按手執事、勸師及び監事候補者の選定、勸告及び懲戒

(2) 署理執事及び各部署長の候補者の選定、勸告及び懲戒

2. 前項 1 号に定める候補者の選定を目的に組織された人事委員会は、長老、按手執事、勸師、監事の候補者名簿を審議し確定して、共同議會に上程する。上程を受けた共同議會が閉会した後、人事委員会は解散する。

3. 人事委員会は、副牧師、伝道師、宣教幹事から選出された教職者会代表、長老会代表、按手執事・勸師・署理執事から選出された執事会代表によって構成し、各代表の人数は堂会の議決によって定める。ただし、各代表は、教職者会、長老会、執事会が独自で選出する。

4. 人事委員会の委員長は人事委員会から委員多数決によって選出し、書記は委員長が委員の中から選任する。

1. 當회는 필요시 교회내에 인사위원회를 설치하여, 다음의 사항을 위임한다.

(1) 공동의회에 상정할 장로, 안수집사, 권사, 감사 후보자 선정 및 권징

(2) 서리집사 및 각 부서장 후보자의 선정 및 권징

2.

전항

1 호에서 정하는 후보자의 선정을 목적으로 설치되는 인사위원회는, 장로, 안수집사, 권사, 감사의 후보자 명단을 심의, 확정하여, 공동의회에 상정한다.

당해 공동의회의 폐회 후, 인사위원회는 해산한다.

3. 인사위원회는, 부목사, 전도사, 선교간사 중에서 사역자 대표, 장로회 대표, 안수집사・권사・서리집사 중에서 집사 대표로 구성하며, 각 대표의 수는 당회의 의결로 정한다.

단, 인사위원회의 각 구성대표의 선출은 사역자회, 장로회, 집사회에서 자체의 결로 결정한다.

4.

인사위원회 위원장은 인사위원회의 위원이다 수결로 선출하며, 서기는 위원장이 위원 중에서 선임한다.

## 第 14 章 其他の必要組織 (기타필요기관)

### 第 62 条 其他の組織の設立 (기타기관의 설립)

1. 堂会は 教会の行政業務を円滑に遂行するため 必要に応じて 新たに 組織を設けることができる。

2. 前項に基づいて 設けられた 組織は、定款、活動計画等を 堂会に提出し、その承認を受けなければならない。当該組織は、自律的に活動し、活動成果と財政等について 年 1 回以上 監査を受けることを原則とする。

1.

本교회當회는 교회 행정업무의 원활한 수행을 위하여 필요에 따라 새로운 기관을 설치할 수 있다.

2. 전항에 의해서 설치된 기관은, 정관 및 활동 계획 등을 당회에 제출하여, 승인을 받아야 한다. 해당 기관은, 자율적으로 활동하며, 활동 성과와 재정 등에 관하여 연 1 회 이상 감사받는 것을 원칙으로 한다.

### 第 63 条 自治組織 (자치기관)

本教会は、教職者会、長老会、勸師会、執事会などの職能別自治組織を設けることができる。また、年齢別自治組織と奉仕、宣教、教育活動などを目的とする任意組織を、堂会の議決により設けることができる。

본교회는 교역자회, 장로회, 권사회, 집사회 등의 직능별 자치기관을 둘 수 있다.

또한 연령별 자치기관과 봉사, 선교, 교육 등을 목적으로 하는 임의기관을 당회의의결에 의해서 설치할 수 있다.

### 第 15 章 監事 (감사)

#### 第 64 条 機能 (기능)

本教会の運営を監査するために監事を置く。

본교회의 운영에 관한 점검 및 평가를 위해 감사를 둔다.

#### 第 65 条 選出、任期、構成 (선출, 임기 및 구성)

1. 監事は堂会の推薦を以って共同議会にて選出する。
2. 監事の任期は 1 年とし、1 回に限り再任することができる。
3. 監事は監査業務実行を円滑かつ迅速に行うために必要人数の監査委員を堂会に推薦することができる。監査委員の任命は堂会の議決を以って行われる。

1. 감사는 본교회 당회의 추천으로 공동의회에서 선출한다.
2. 감사의 임기는 1 년으로 하며, 1 회에 한하여 재임할 수 있다.
- 3.

감사는 원활하고 신속한 감사 진행을 위하여 필요한 인원 수로 구성된 감사위원을 당회에 추천할 수 있고, 감사위원은 당회의의결로 임명된다.

#### 第 66 条 監査活動 (감사활동)

1. 監事は、本教会の運営および計算書類を監査し、共同議会に年 1 回結果報告を行う。ただし、必要時は臨時に監査を行うことができる。
2. 監査を開始する場合、監事は監査日程を定めて予め堂会長に通知する。
3. 監事は堂会の発言権を有する。

1. 감사는, 본교회의 운영과 회계서류를 감사하여, 공동의회에서 그 결과를 연 1 회 보고한다. 단, 필요시 임시 감사를 실시할 수 있다.
2. 감사가 감사를 개시하고자 하는 때에는 감사일정을 당회장에게 사전에 통보한다.

3. 감사는당회에참석하여발언할수있다.

#### 第 16 章會議及び投票（회의및투표）

第 67 条（2016 年 3 月 27 日共同議會決議により削除）

（2016 年 3 月 27 日공동의회결의로삭제）

#### 第 68 条議決定足数（의결정족수）

本教会の會議は、本定款が特に規定した場合及び各會議体が規則を定めた場合を除き、出席者の 3 分の 2 以上の賛成を以って議決することができる。

본교회의회의는,본정관에서특별히규정한경우와 각회의체가 규칙을 정한 경우를제외하고,출석자 3 分の 2 이상 찬성으로의결한다.

#### 第 69 条投票方法（투표방법）

投票方法は原則として無記名、秘密投票とする。ただし、任職者の選出や再信任の投票以外は挙手による投票ができる。

선거는무기명,비밀투표를원칙으로한다.

단,직분자의선출및재신임을위한투표의경우를제외하고거수로투표할수있다.

#### 第 17 章財産及び財政（재산및재정）

#### 第 70 条財産権（재산권）

本教会の財産とは、教会員の十分の一献金など各種献金やその他の収入によって形成された動産及び不動産を言う。

본교회의재산이라함은교인들의십일조등각종헌금과연보,기타교회의수입으로이루어진동산 및부동산을말한다.

#### 第 71 条財産の管理（재산의관리）

1. 教会の財産は教会員全員の総有であるため個人がいかなる場合もその所有を主張することはできない。教会員の資格を喪失した場合は、教会の財産に対する総有も放棄したものとみなす。
2. 教会財産の取得、売渡、贈与、交換、用途変更などに関わる諸事項は堂会の議決に従う。ただし、上記行為の対象となる財産の取得金額、処分金額または評価金額が基準金額を超える場合には共同議会の議決を経なければならない。基準金額については、共同議会の定例会議に堂会が提案し、承認を得る。

3. 次の重要不動産の売渡、贈与、交換、担保提供などの処分行為については共同議会の議決を以って決定する。

- (1) 本教会の建物
- (2) 本教会の牧師館

1.

교회재산은전체교인의총유이므로어느개인도이에대한소유를주장할수없으며,교인의지위를상실한경우에는교회재산에대한총유의권리도포기한것으로본다.

2. 교회재산의취득,매도,증여,교환혹은용도변경등제한사항은당회의의결에따른다. 단,상기행위의대상재산의취득금액,처분금액또는평가금액이기준금액을초과하는경우에는공동의회의결의를거쳐야한다.

당회는기준금액을공동의회의정기회의에상정하여승인을얻는다.

3.

다음의중요부동산의매도,증여,교환또는담보제공등의처분행위는공동의회의의결에따른다.

- (1) 본교회의건물
- (2) 본교회의목사관

#### 第 72 条 財政原則 (재정원칙)

本教会の財政原則は次のとおりである。

- 1. 財政運営は透明でなければならない。決算は内部監査を原則とする。
- 2. 本教会の財政運営の健全性を確保するために内部監査を年 1 回実施する。必要な場合、堂会の議決によって外部の会計組織に会計監査を委託することができる。

본교회재정의원칙은다음과같다.

- 1. 재정의운영은투명해야하며,결산은내부감사를원칙으로한다.
- 2. 본교회재정운영의건전성을위해,내부감사를의무적으로연 1 회시행한다. 필요시에,당회의결의로교회외부의회계기관에회계감사를위탁할수있다.

#### 第 73 条 財政帳簿の閲覧 (재정장부열람)

本教会は、正会員であって本教会の事務所に備えられた財政帳簿を閲覧することについて正当な理由があり、かつ、その閲覧の請求が不当な目的によるものでないと認められる者から請求があったときは、これを閲覧させなければならない。

본교회는,정회원으로본교회의사무실에비치된재정장부를열람할정당한이유가있으며그열람요청이부당한목적에의한것이아니라고인정되는자로부터열람요청이있을때에는열람을허가하여야한다.

#### 第 74 条 予算及び決算（예산및결산）

1. 本教会の各部署、委員会の長は、会計年度開始の 30 日前までに翌年の支出予算を編成し、財政部へ提出しなければならない。
2. 収入予算は、任意的な収入目標設定を避けるため、作成しないことができる。支出予算は、各部署や委員会が作成した支出予算を財政部が統合、調整した後、堂会の審議を経て共同議会にて確定する。
3. 決算は、財政部が作成し、堂会が審議し、その内容を監査報告書と共に共同議会の承認を得なければならない。

1. 본교회부서또는위원회의장은회계년도개시 30 일전까지다음년도지출예산을편성하여재정부에제출하여야한다.

2. 수입예산은인위적수입목표를설정하지않도록하기위하여작성하지않을수있으며,지출예산은 각부서또는위원회에서작성한지출예산을재정부에서통합,조정후당회의심의를거쳐공동의 회에서확정한다.

3. 결산은재정부가작성하여당회에서심의한내용을감사보고서와함께공동회의의 승인을 받지 않으면 안된다.

#### 第 75 条 予備費（예비비）

当該年度予算を超過した場合、または予算外の事案に対する支出が生じた場合に備え、予算内に予備費を設けることができる。

예산초과또는예산이외의사안에대한지출에대비하여예산내에예비비를설정할수있다.

#### 第 76 条 献金の管理（헌금관리）

教会員のすべての献金内訳は財政部の計数担当が合同計数し、記録、保管する。その内訳は監査期間中に監事の要請による監事への公開以外において外部への公開は禁じられる。

교인의모든헌금내역은재정부의계수담당자가합동계수후기록하여보관하며,그내역은감사 기간중감사의요청에의하여감사에게공개하는경우를제외하고외부에공개할수없다.

#### 第 77 条 財政支出（재정치출）

1. 共同議会にて確定された予算の支出には支出根拠が必要とされる。各部署や委員会の予算案に含まれていない財政支出は、共同議会にて議決された全予備費の範囲内で堂会の議決を以って転用し、執行する。

2. 各部署及び委員会は、予算の確保、執行、決算に対し責任を負う。
3. 財政支出に関わる要請や承認は書面によって行わなければならない。

1.

공동의회에서 확정된 예산을 지출하기 위해서는 지출근거가 있어야 하며, 각 부서 및 위원회의 예산 안에 포함되지 않은 재정지출은 공동의회가 인준한 총예비비범위안에서 당회의 결의로서 전용하여 집행한다.

2. 각 부서 및 위원회는 부서장 및 위원장의 책임 하에 예산의 확보, 집행 및 결산을 실시한다.
3. 재정지출과 관련된 요청 및 승인은 서면으로 해야 한다.

#### 第 78 条 支出証拠 (지출증빙)

1. 本教会の財政支出には、領収証、またはこれに準じる証憑書類の添付が義務づけられる。証憑書類を添付できない場合は、出金伝票によって代替するか、支出をした部署及び委員会が別途記録し、纏める。

2. 各部署及び委員会は、支出報告書に証憑書類を添付して、財政部に提出する。

1. 본교회의 재정지출은 영수증, 또는 이에 준하는 증빙서류를 의무적으로 첨부하며, 증빙서류의 첨부가 곤란한 불가피한 특수사역에 필요한 지출은 지급증으로 갈음하거나, 지급처를 담당 부서 및 위원회가 별도로 기록, 정리하는 것을 원칙으로 한다.

2. 각 부서 및 위원회는, 지출보고서에 증빙서류를 첨부하여, 재정부에 제출한다.

#### 第 79 条 会計年度 (회계연도)

本教会の会計年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

본교회의 회계연도는 매년 4월 1일부터 익년 3월 31일까지로 한다.

#### 第 18 章 勧告と懲戒 (권고와 징계)

##### 第 80 条 勧懲 (권징)

勧告と懲戒は、本教会の海外韓人長老会憲法に準じて、堂会が定める。

권징은, 본교회의 해외한인장로회헌법에 준하여, 당회가 정한다.

#### 付則 (부칙)

##### 第 1 条

1. 堂会が組織されるまでの間、諸職会が推薦し共同議会で選出される運営委員会が堂会の職務を代行する。本定款の規定の適用にあつては、「堂会」を「運営委員会」と読み替えるものとする。



委員の任期は、1年以内として定時共同議会の終了する時までとする。

2. 運営委員会の委員は、定められた時間に出席する正会員で開会する共同議会で出席者の過半数の賛成をもって選出する。

1.

당회가 구성될 때까지는, 제직회가 추천하여 공동의회에서 선출되는 운영위원회가 당회의 직무를 대행한다. 본정관의 규정 적용에 관하여, 당회를 운영위원회로 대독한다. 위원 임기는, 1년이내로 하고 정기 공동의회가 종료할 때까지 만으로 한다.

2.

운영위원회의 위원은, 작성된 시간에 출석하는 정회원으로 개회하는 공동의회에서 출석자의 과반수 찬성으로 선출한다.

## 第2条

1. 本定款は、共同議会の承認、その後の共同議会議長の公布を以って効力発生する。

2. 本定款に記載されていない細部事項は、堂会、または諸職会が細則として別途定めることができる。

1. 본정관은, 공동의회 승인에 따른 공동의회장의 공표와 동시에 효력을 발생한다.

2. 본정관에 명시되지 않은 세부 사항은, 당회 혹은 제직회가 세칙으로 별도 정할 수 있다.

## 第3条

1. 本定款の施行前に任職した副牧師、伝道師、宣教幹事、署理執事、部署長は、本定款の施行された年の翌年の3月31日まで職務を行うことができる。

2. 本定款の施行前に任職した副牧師、伝道師、宣教幹事、署理執事のうち定年を超えた者があっても、前項に規定される日まで解職されない。

1.

본정관의 시행전에 임직한 부목사, 전도사, 선교간사, 서리집사, 부서장은, 본정관이 시행되는 해의 익년 3월 31일까지 직무를 수행할 수 있다.

2.

본정관의 시행전에 임직한 부목사, 전도사, 선교간사, 서리집사 중에서 정년을 넘긴 자가 있다고 할지라도, 전항에 규정된 날짜까지 해직되지 않는다.

## 第4条

本定款について、堂会はその施行状況を検討し、必要な範囲で改正案を作成し、共同議会上に上程しなければならない。

본정관에 대해서,

당회는 정관의 시행 상황을 검토하고 필요한 범위 내에서 개정안을 작성하여 공동의회에 상정하여야 한다.

법적 해석은 일본어

法的解釈は日本語を優先